

Rachel meets YOUNGBLOOD!

ヤングブラッドとの出会い

あれは皮膚科医のもとで働きはじめた最初の日でした。

受付のすぐとなりメイクアップ商品が並べられた大きなディスプレイがありました。それはすごく場違いに感じ、どうして医者がメイクアップ商品なんか売っているの？と思ったのが最初の印象でした。今では一般の方々の認知度も高いミネラルコスメですが、当時は医療の分野でしか取り扱いがなかった商品だったのを覚えています。というものの、「メイクアップ＝肌に良くない」ということが当たり前とされ、皮膚科医では化粧しないこと(少なくとも治療中はしないこと)を勧めていました。

ミネラルメイクアップが始めて開発されたときは、どの医者も一様に懐疑的でした。しかし、今ではメイクアップは皮膚科などで手術の後に使用するのに安全なものとして世界中で推奨されるようになりました。その一方で、残念なことに、それを使用するお客様にとってマイナスな側面がありました。それは、ミネラルパウダーは正しくつけると綺麗に仕上がるのですが、テクニックが必要なため、つけ方を間違えてしまうと思うような仕上がりにならないことでした。そんな理由から、ミネラルをやめて従来のものに戻ってしまっていたのです。

そんな中、ヤングブラッドの創設者、メディカルエステティシヤンのポーリンヤングブラッドは、皮膚科で勧められる商品という枠を超えて、ミネラルが肌に良いことと、そして簡単かつ綺麗に仕上がることを両立させるため開発を続けました。そしてその結果できたものこそ、私を日本に輸入したいという気持ちにさせ、日本のエステティック市場でミネラル化粧品というものを浸透させたいと思った唯一のものだったのです。

私が最初にミネラルメイクアップ商品に出会ったときから年月が経ち、今では日本でも多くみられるようになり自分の好きなものを選ぶことができるようになりました。しかし、使いやすさ、カバー力、透明感のどれかが優れていてどれかが足りないと感じることが多く、私にとっては、ヤングブラッドはそれらすべてが揃っているものだとして自信を持って言えます。

私たちウィンフィールドがこの商品を皆様にご提供できることを誇りに思っています。

レイチェル ワイン